

県立辻堂海浜公園

平成25年度事業報告書



公益財団法人神奈川県公園協会・株式会社オーチャーグループ

平成25年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

事業計画書の内容			実施計画						平成25年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25	H26			
1 施設の設置目的を踏まえた総合的な管理運営方針											
誰が主役となって、笑顔と幸せになれる公園づくり (湘南ハートフルパーク)	◎誰もが主役になれる公園づくり ○地域や県民との協働、連携による公園づくり ○地域活動やコミュニティ形成の場となる機会の増 ○企画段階から県民や地域が関われる公園まつりの仕組みづくり ○芝生広場を活用した市民の発表できる場づくり	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○イベントや体験プログラムは、引き続き地域団体等と連携して実施。今年度は、水での事故防止に寄与するため、地域の企業や専門家からなる絆プロジェクト実行委員会を立ち上げ、多様なプールを使用した体験プログラムを開催。 ○昨年、藤沢市民活動推進センター主催の「NP0交流サロン」に参加した辻堂図書館管理者から設立20周年事業の協力依頼を受け、公園プールの設けイベントに協力。 ○市民の手による持込みイベントは今年度は3件あり、核となる実行委員会の育成も兼ね、企画から設営までを支援。また、持込みイベント主催者など6団体を集めた合同会議を初めて開催し、各自のイベント紹介や相互協力の可能性等について意見交換と交流を図り、ネットワークづくりの機会を設けた。 ○芝生広場ステージはイベント時での発表や「地域包括支援センター事業の「こうえん体操」事業の場として提供中。 ○週末の利用促進を図る一環として、地域の団体や人材の協力を得て、文化、芸術、健康等をキーワードとした市民参加型の利用プログラム「かいひんFREENDS事業」を試行。	○今後も維持管理や利用促進事業を通じて地域と連携協働した取り組みを行い、市民参加型の公園づくりを推進していく。 ○持込みイベントについては、今後も合同会議を設け、相互の協力、交流を図り、ネットワークづくりを進めていきたい。 ○初めて開催した「水辺の安全を一緒に学ぼう」イベントの反響が大きく、社会貢献にも寄与することから、内容の充実を図り、地域と連携して継続していく。 ○「かいひんFREENDS事業」については、今後、メニューを検討し試行していく予定。		
	◎人に優しく笑顔になれる公園づくり ○ユニバーサルカヌーを拡充し、より多くの県民の利用と参加を図る ○障害の有無に関わらず公園を利用し、参加できるプログラムの充実 ○ユニバーサルな公園として広く県民に発信 ○海を利用するサーファーに優しいサービスの提供	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○平成19年度から開始したユニバーサルカヌー体験会は、25年度末で延べ26,000人を超えた。健康者や障がい者が同一空間で体験できる全国でも希な体験プログラムであり、着実に定着してきている。社会的な意義も高い。 ○引き続き特別支援養護学校レクリエーション大会を受け入れるとともに、今年度は茅ヶ崎市社会福祉協議会から障がい者を対象としたカヌー体験会を開催したい要望を受け、通常のカヌー体験会とは別途に障がい者を対象としたカヌー体験会を開催。 ○海浜ライブカメラ映像の解像度と通信速度を向上させるため、光ケーブルに改良し改善を図った。	○引き続き、障がい者や高齢者も気軽に利用できる機会づくりを進める。また、障がい者や高齢者を対象とした持込み企画の相談があった場合は、可能な限り支援協力していく。 ○今後、ユニバーサルカヌー体験会を持続的に運営していくには、サポートするボランティアの協体制づくりが不可欠であるため、その協体制など運営体制の構築を図る。		●平成25年度カヌー利用実績表参照
	◎誰もが楽しく快適な公園づくり ○快適に利用できる芝生広場の提供と花のあふれる公園づくり ○施設の維持管理、安全管理の徹底 ○利用者の視点に立った安全度と満足度の高いプールや交通公園等の管理運営	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○芝生広場に爆発的に繁茂したメリケントキンソウ対策として、芝張替え、ナンラAG(天然材料除草剤)の散布、人力草取りを実施。今年度は湘南工大の協力も得て草取りを行った。 ○草花による修繕づくりを継続中。「水仙ガーデン」については生育不良な植付箇所の改善を図るとともに品種を65種に増やし充実を図った。「県の花より」で紹介されるなど、知名度が上がってきている。なお、交通公園の花修景は再整備のため見送っている。 ○施設の老朽化対策として県でリフレッシュ計画に基づく工事が本格的に動き出したことから、工事中の来園者の安全対策に県と連携し取り組んでいる。今年度はしょうなんの森に芝生広場が整備。また、交通公園の池エリアが改修されて丘ができ、その一角にソリすべり台が新設された。なお未改修箇所については、不具合箇所の早期発見と修繕に努めた。今年度も施設不具合による重大事故はなし。 ○東日本大震災の教訓を踏まえ、藤沢市が主催した大規模な津波避難訓練(東海道線南側住民及び海浜利用者が対象)に公園も参加。また、交通公園又カサイサイクリングの救助訓練では救出時間の短縮を目標に取り組んでいる。 ○交通展示館の展示物の老朽化が進み、入館者が減少している。特に主要施設のスーパーライダーは老朽化のため23年6月から運転中止中。県にリニューアルを要望しているが未定のみである。 ○東日本大震災による大津波の教訓を踏まえた藤沢市主催の津波避難訓練に来園者とともに訓練に参加。 ○引き続き、毎朝のゴミ清掃を始め、草刈芝刈等は県基準以上に実施し快適で美しい公園景観の提供に努めた。 ○ジャンボプールは、期間中、ウォーターバルーン体験やプールイベントを実施。猛暑が続いたこともあって過去3番目の入場者数を記録。また、盗難防止対策として防犯カメラと貴重品ロッカーを県に設置して貰った。 ○県による放射線量測定調査結果、測定値は特に問題なし。	○メリケントキンソウは繁殖力が旺盛で人が媒体となって運ばれるため、他公園や他県でも苦慮している外来種である。爆発的に繁茂することから駆除が追い付かず、対策としては全面芝張替えが効果的であるが、経費的制約もあるため、無農薬の薬液散布と人力草取りにより根気よく駆除していく。 ○県の再整備工事の間の安全対策と既存施設の不具合箇所の早期発見に努め、県土木とも連携して必要な補修修繕を図っていく。 ○交通展示館の体験施設全般が老朽化しており、交通展示館の管理運営の大きな課題である。また、改修された芝生の丘の芝生育成に努める。なお、ソリすべり台の安全対策があらたな課題である。 ○津波避難対策については、迅速な対応ができるよう、引き続き市の津波避難訓練に参加する。また、スカイサイクル搭乗者救出訓練は、今後、訓練回数を増やし、1回/月実施する予定。 ○水仙ガーデンは球根の入替えなど維持管理に重点を置き充実させていく。また、認知度アップを図っていくため、広報にも力を入れていく。 ○植物管理は、引き続き、造園専門学校と藤沢市緑化緑化事業組合の3者で協働して効率的効果的に行い、植栽目的に応じた植栽景観の維持に努めていく。 ○プール施設設備の老朽化や防犯対策、日除け不足等が課題。盗難防止対策については、監視カメラや貴重品ロッカーが設置されたが、ロッカー数が不十分のため、県に要望し増設を図っていきたい。		
利用者の平等な利用の確保	○利用受付案内、苦情、意見、要望等に対する親切丁寧な対応 ○職員研修による意識向上等	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○利用者の対応については新規採用者の接遇研修のほか、公園事務所スタッフを対象にした接遇研修を実施し、接客の向上に取り組んだ。	○引き続きスタッフの接客向上に努める		
利用者や地域住民等に配慮した管理運営	◎県民や地域住民等の意見を反映した管理運営 ○ご意見箱、WEB投稿、アンケート等の活用 ○公園連絡協議会を設置し意見要望提案等を業務改善に反映 ○地域の意見要望は、自治会・町内会との連携の中で掌握	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○常設アンケート箱や公園HPでのメール投稿など、苦情要望の問合わせができる体制としている。 ○町内会連合会や市民センター、商工会議所、大学、地域団体等で構成する公園運営協議会を開催(2回/年)し、公園の事業計画と実績報告や管理運営に関する意見交換を継続中。 ○市民センターの協力により、毎年開催される地域の自治会連合総会において、公園の年間事業計画等を説明する機会を得ており、その中で、自治会長からの意見要望を把握している。	○管理運営に関する利用者の声は、引き続き、アンケートやwebサイト、日頃のコミュニケーション等を通じて把握し、より良い管理運営に努める。		

平成25年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成25年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
			H21	H22	H23	H24	H25	H26				
	利用者や地域住民等に配慮した管理運営	<p>◎利用者や地域に信頼される管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平等利用、利用者の声を大切にした管理運営 ○トイレなどの清掃や遊具の確実な点検 ○地域連携による管理運営やイベント等の開催を通し地域に信頼され愛される公園を目指す 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	<p>○イベントや日々の管理でのコミュニケーション、利用満足度調査等を通して得た管理運営に係る情報は、スタッフに提供し、改善に反映するよう努めている。今年度はプールに日除けが少ないことから、プール最盛期に所有テント（15張）をプールサイドに設置し日陰場所の増を図るなど、満足度の向上に努めた。</p> <p>○悪戯によるトイレの破損、落書き等は発見次第修復。また、イベント時は屋外トイレの汚れ状況等を確認し必要であれば清掃し、トイレ利用環境の維持に努めた。古い遊具については、部材交換や補修を行い安全確保に努めた。</p> <p>○台風や強風後は公園外周の市道に松葉がたまり、道路排水の不良や歩行者に迷惑をかけるため、引き続き、路上の松葉の清掃を実施し地域道路の環境維持に努めている。</p> <p>○近隣団地の住環境への影響緩和や倒木による事故の未然防止を目的に、公園外周松林の樹高抑制剪定と間伐に着手した。</p>	○これからも地域の方々の協力を得ながら、来園者が安全で快適に楽しめる公園を目指し、地域と連携した管理運営に努めていく。また、地域の住環境にも配慮した管理に努め地域の信頼を高めていく。		
		<p>◎地域と連携した防災対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○広域避難場所に指定されていないが利用者の安全確保と適切な避難誘導ができるよう準備 ○災害発生後の速やかに復旧処置と安全確認後に早期の利用再開に努める 	計画通り実施	計画通り実施	一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	<p>○すでに、各所の総合案内板に海拔表示しているが、今年、県により、海拔表示版が主要箇所設置された。</p> <p>○災害時の備蓄品として「これだけセット」と「防災用トイレ」用品を購入配備した。</p> <p>○津波発生時のスカイサイクル搭乗者の迅速な避難が大きな課題であるため、展示館屋上の非常用階段を使った救出時間短縮を図る訓練を継続中。</p> <p>○7月3日に藤沢市が開催した地域の津波避難訓練に参加し、公園（プール、交通公園、園内）から最寄りの避難ビル迄の所要時間の確認を実施。</p> <p>○2月は2回記録的大雪となり、2回目の大雪では倒木、幹折れ、枝折れの樹木が多数発生。台風による被害については、一部、倒木や枝折れ、松葉等の散乱があったが大きな被害は無し。大雪や台風で被害を受けた支障となる倒木等については応急措置を迅速に実施し、通常の公園環境の提供を図った。</p>	○東日本大震災での貴重な体験を踏まえ、市の津波避難訓練に積極的に参加し、大地震時の津波からの避難誘導に活かしていく。 なお、スカイサイクル搭乗者救出訓練は、新しいバート職員も増えたため、今後は訓練回数を増やし、毎月1回行う予定。 ○台風等による被害を被った場合は、県と協働してこれまで同様に速やかに被害箇所の応急復旧処置と早期の利用再開に努める。		
	環境に配慮した管理運営	<p>○省エネルギー対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーンスクリーンの導入による夏季エアコンの節電と利用者への普及啓発 ・照明節電、節水、駐車場でのアイドリングストップ要請 <p>○ゼロエミッション対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・間伐材等のチップ化による植栽マルチング材等への活用 ・ゴミ持帰り運動の推進、ゴミの分別処理、事務用品のグリーン購入 <p>○環境教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海浜植物観察会、海浜植物の種まき活動 ・普及啓発PR活動 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	<p>○夏季の節電対策では、今年もプール設備運転運営方法の工夫やエアコン温度設定など節電に努め、震災前（H22年度）と比較して電気使用量約20%削減が達成できた。</p> <p>○引き続き、ペットボトルキャップを回収し、世界の子供達のワクチン提供活動に協力中。平成25年度回収量：140kg</p> <p>○駐車場においては、アイドリングストップ要請の看板を設置中。</p>	○引き続き節電に努めていく。 ○今後とも管理発生材や撤去材等は、可能な限り、再利用を検討し資源として活用していく。 ○引き続き、ペットボトルキャップを回収し、リサイクル推進と併せ、世界の子どものためのワクチン提供に協力していく。	●ペットボトルキャップの持込量参照	
		<p>○公園まつりや持込イベント時に大量に発生するゴミは、分別処理を継続中。</p> <p>○処分に関する枯松葉については松葉をチップパーで細かく裁断し水仙ガーデンのマルチング材として使用中。</p> <p>○松林内に生育するハマカキランの保全に努めるとともに、今年は県植物誌調査会藤沢グループが定点モニタリングを実施。</p>	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○公園まつりで海浜植物のパネル展示と保全活動を紹介。今年は子供たちに興味を持ってもらうため、海浜植物トランプ遊びゲームと観察会を実施。 ○芝生広場のメリケンソウや自然池のオオフサモなど外来種を除去 ○カラス対策を継続	○今後とも海浜植物の保護復元活動を行っているボランティア団体（湘南みちくさクラブ）の活動をバックアップしていく。 ○影響を及ぼす外来種を発見した場合はその除去に努めていく		

平成25年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

事業計画書の内容			実施計画						平成25年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25	H26			
2 本公園の管理に向けた参加意欲及び抱負等											
		<p>《公園利用の更なる促進》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○季節ごとの公園イベントの充実・拡大 ○公園を活用した地域団体や県民主権の持ち込みイベントの支援・協力 ○閑散期の施設・期間の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・利用動向に合わせた有料施設料金の検討 ・平日や夏休み期間前後のプール利用推進 ○本公園を起終点とした「湘南ツーリング」の実用化検討 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	<p>○春と秋の公園まつり、辻の盆は計画通り開催。なお、2月の子供駅伝大会は大雪の影響で開催以来初めて中止した。</p> <p>○冬のイルミネーションは、節電に配慮し昨年からクリスマスシーズン期間に短縮して実施。今年は4日間開催し、花のオブジェによる装飾エリアの拡大を図った。4日間ではあったが昨年(7,600人)を超える1万人以上の来場者があり、好評であった。</p> <p>○公園まつりでは、従来のリサイクルフリーマーケットのほか、地域の工作作家の展示などの催事も新たに企画し、より市民参加型イベントの充実に努めた。</p> <p>○プール開場の1週間前に水の事故防止を目的とした「水辺の安全を一緒に学ぼう」を開催。プール閉鎖後はカヌースクールを開催。また、昨年に引き続き、持込イベントのニコン撮影会の会場として受け入れ、活用を図った。</p> <p>○週末の利用促進方策の一環として、カヌー体験会に加え、ふわふわパークを土日に、ウオーターパーク(水上バルーン体験)を土曜日に開催。</p> <p>○プールにおいてはアクアビクスなどのイベントや模擬店を出店するなど利用促進に努めたほか、日除け不足の対策として公園で所有するテント15張りを設置しサービス向上に努めた。今季のプールは利用促進の取り組みと猛暑の影響もあって、過去第3位の入場者数を記録した。(この5年間のプール入場者数は第1位から第3位を記録)</p> <p>○今年度は3つの持込イベントをかいひんSUN-DAY事業として支援協力し開催した。(「Love Shonan ONE CALIFORNIA DAY」「Come Together」)、「つながる・家族まつり」。その他、「THE 辻堂」「野外活動・マリンスポーツフェア」の持込みイベントに協力した。</p> <p>○花の庭の草花植付けを、ボランティア団体や日本造園デザイン専門学校生徒の協力を得て実施。</p> <p>○交通公園を活用して県警の新規事業の「チリリンスクール」を警察や市、交通安全協会等と協働して実施。</p> <p>※なお、指定管理者応募時に提案した湘南ツーリング(公園での自転車貸出)は、藤沢市が官学民協働で進めている「セルフ型レンタサイクル計画」(地域内に自転車借出返却できるステーションを多数設置し、その自転車を会員が共有するサービスシステム)の協力で切り替えている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●「水辺の安全を一緒に学ぼう」資料参照 ●持込イベント資料 	
	参加意欲、抱負等がわかる具体の提案	<p>《県民や地域との輪を広げ公園づくりを推進》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○イベント等は、地域団体や協力者の輪を広げ企画段階から一緒になって実施 ○親子3世代が触れ合う機会づくりとして「辻の盆」を実施 ○公園花いっぱい運動等を通し、誰もが気軽に参加できる公園 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	<p>○イベントの企画立案にあたっては、今後も地域団体や協力者の開拓を進め、地域連携を高めていく。</p> <p>○海浜部にある公園景観の主要素となる松林やヤシ類は、計画的に管理の手を入れ、引き続き美観向上を図る。また、新たに生まれたしょうなんの森と交通公園の芝生の丘改の芝生育成をに努める。</p>		
		<p>《人に優しい公園づくり》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○障がい者が積極的に利用できる機会づくり ○安全で快適な利用環境の提供(施設管理の徹底、植物管理水準のアップ、利用指導) ○カラス等の被害防止対策 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	継続実施	<p>○ユニバーサルカヌー体験会は障がい児自身も健常児と同じ空間で体験でき、また、障がい児を持つ家族同士の交流の場となっている。今年度は茅ヶ崎市社会福祉協議会から依頼を受け、当体験会とは別途に同協議会主催の「障害者のためのカヌー体験会」開催に協力した。</p> <p>○草刈刈込みなどの植管理は、引き続き県基準以上の頻度で実施し年間を通して美観の提供に努めた。</p> <p>○引き続き、カラスによる来園者への被害(食物の横取り、産卵期での来園者威嚇攻撃)防止対策として、園内ゴミの徹底回収、餌付け者への注意喚起。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元協力者とともにカラスの巣の調査を行い産卵前の巣の除去や巣作りの可能性の高い密楢の除去を実施。 ・フェンスや休憩施設など止まりやすい場所へのテグス、鏡を設置 	<p>○障がい者が来園しやすいきっかけづくりを進めるとともに、福祉団体等からの相談に対しては積極的に支援協力していく。</p> <p>○カラス対策については一過性で終わることなく継続し、カラスによる来園者の安全確保を図る。</p>	
		<p>《海浜の自然環境の保全と景観づくり》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○海岸砂防林と一体となるクロマツ林やヤシ類の保全 ○花と緑による公園景観づくり 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	<p>○樹木の剪定刈込やヤシ類の枯葉除去、草花による花修景づくりを継続し、花と緑による公園景観づくりに取り組んでいる。なお、交通公園の花修景づくりは、交通公園の改修工事が始まったため、中断した。</p> <p>○ワシントンヤシについては、県の管理基準以上に年2回除去を実施し、枯葉による景観悪化の軽減と強風時の落下による事故防止に努めている。</p>	引き続き、海浜の自然環境と調和した公園景観づくりに努めていく。交通公園については、再整備が完了後、花修景づくりを再開する予定。	

平成25年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

事業計画書の内容			実施計画						平成25年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考		
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25	H26					
3 本公園における特性と課題を踏まえた維持管理の考え方													補足資料
快適な利用環境と公園景観づくり	公園美観の向上、利用形態に対応した管理		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	<p>○綺麗な公園は来園するきっかけの1つであることから、芝生広場及び周辺は県の管理水準以上の芝刈りや刈込などこまめな植物管理を行い、通年を通して公園の美観維持に努めている。なお、主要樹木の松については、枯れ枝や支障枝の除去を行うとともに、仕立物の松は毎年、みどり摘みなどの手入れを行い、樹形を維持している。</p> <p>○植物管理は造園専門学校と藤沢市緑化組合と協働し、効果的な効果的な管理を継続中。</p> <p>○チャドクガによる来園者の被害防止対策として、昨年実施したツバキ類の枝透かしにより、今年はチャドクガ防除のための薬剤散布の必要はなくなった。</p> <p>○利用度の高い芝生広場に繁茂する外来種メリケンソウは、芝の張り替え、天然除草剤（農薬ではない）、人力草取りを実施し利用者の安全確保に努めた。</p> <p>○来園者楽しんでいただくため、水仙ガーデンの草取りをこまめに実施し、開花期間中のガーデンの美観向上を図った。今年は寒さの影響で開花が遅れた。</p>			
	花による魅力づくり		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	<p>○花による魅力づくりの今年度の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水仙ガーデンの品種のうち、3年前に植え付けた既存球根の分球、生育の良くない植付ブロックの改善を実施。品種を65種に増。 ・猛暑が続いたため、海浜花の会とも連携しこまめな灌水を行い花の育成に努めた。 ・神奈川県シルバー人材センター主催の「緑樹講習会」の花壇実習場所として北口園路沿いの花壇を提供。 ・交通公園の花壇が再整備工事で撤去されたため、今年度は、フラワーポット花壇のみで、花修景づくりは再整備終了まで見送ることとした。 ・中央園路沿いの花壇は、ひまわりを植栽。また春花壇用として、今年は忘れな草とチューリップの花壇に模様替えした（菜の花花壇はお休み）。 	<p>○清潔で美しい公園を目指し、引き続き、花や緑による景観づくりと快適な利用環境の提供に努める。</p> <p>○メリケンソウ除去を継続し、安全な利用環境の提供に努めていく。</p>	●水仙ガーデン資料	
	清潔な施設・空間の提供		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	<p>○屋外トイレは定期的清掃のほか、悪戯によるトイレ破損、便器詰まり、トイレトーパー不足には即対応している。</p> <p>○特に子供の利用の多い交通公園及び展示館内トイレは県の基準以上に毎日実施し快適なトイレ環境の提供に努めている。</p> <p>○イベント時のトイレの清潔さを極力確保するため、清掃員の作業日程を調整し、イベント中の屋外トイレの汚れ状況に応じて清掃やトイレトーパーを補充。</p> <p>○犬の糞については夜間の犬の散歩者（常習者と思われる）が放置することが多いため、来園者の前の毎朝、ゴミ拾い時に除去。</p>			

平成25年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

事業計画書の内容			実施計画						平成25年度の実施状況	今後の取り組み予定	備 考	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25	H26				
多様な施設の 機能維持と安全管理	施設、設備の安全確保		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	<p>○日常巡視等により、破損箇所や落書きの発見と早期修繕に努めた。</p> <p>○今年度の県による放射線量測定調査の結果、特に問題となる値ではなかった。測定結果は園内掲示板に掲載。</p> <p>○遊具は毎朝のゴミ拾い兼パトロール時に状態を確認。特に砂場は、毎朝、危険物やゴミを除去後、レーキをかけ不陸整正を実施。</p> <p>○遊具定期点検の結果、不具合のある遊具は使用中止措置を講じ、修繕又は撤去を行い安全確保に努めた。</p> <p>○年1回(12/10)、本部職員と事務所職員共同による全施設の一斉点検を実施。点検結果は公園対応箇所と県への改善要望箇所に分類し県に報告と改善要望を行い、双方協力して施設保全を図っている。</p> <p>○交通展示館のメイン施設であるスーパーライダーは、23年6月から運転を停止中。(県と協議済)</p>	<p>○今後とも日常巡視や定期点検、年1回の合同点検パトロール、災害後の緊急点検等を通じ、施設設備の状況を把握し、不具合等を発見した場合は、速やかに応急措置を講じるとともに県土木と協議し改善を図っていく。</p>		
	水辺空間の安全確保		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	<p>○サザン池等の水面水中の危険物、浮遊ゴミは毎朝の清掃巡視時に除去。</p> <p>○自然池護岸石の裏込め部の陥没が見受けられるため、抜本的改修を県に要望中。発見した陥没箇所は土砂充填を行い、事故の未然防止を図っている。また、自然池内の繁殖力の旺盛なオオフサモ(外来種)は定期的に除去している。</p> <p>○交通公園内の人工池エリアは再整備工事で芝生の丘に改修された。</p> <p>○花の庭池は給排水設備が機能不全のため藻の繁殖が旺盛。その都度除去しているが、水質維持が困難な状況であるため撤去改修を要望中</p> <p>○市水路(3面張り)沿いの左岸側フェンスが設置され、水路付近の安全確保が図られた。</p>	<p>○交通展示館の運根運停止中のスーパーライダー以外の体験施設も老朽化が進み、使用中止も時間の問題である。利用収入も年々減少しており経営面の課題となっており、大きな支障をきたすことから、県に早急にリニューアルを要望中。</p>		
	乗物の安全管理		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	<p>○交通公園の貸出自転車のうち、年数の経過した自転車を更新(県購入)。</p> <p>○スカイサイクルは始業前にスタッフが試乗しレール状態を確認。ドアは2重の安全対策を講じている。</p> <p>○遊戯施設運転管理者・運転者講習会に交通公園スタッフを参加させ、安全管理の意識向上に努めた。</p> <p>○貸し出し自転車は始業前の目視点検と利用者から回収する際に状態を確認。</p> <p>○再整備工事により自転車コースが工事区域に含まれたが、施工等を調整し、日曜だけは使用できるように対応した。</p> <p>○交通展示館の目玉であるスーパーライダーは老朽化により運転を中止中(県に撤去を要望中)。</p>	<p>○今後県と協議しながら計画的に貸出自転車の更新を行うとともに乗物の点検を行い、利用者の安全を確保していく。</p> <p>○スーパーライダー撤去後の活用方法について、指定管理者の立場でも検討していく。</p>		
海浜環境の保全	松の保全		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	計画通り 実施	実施予定	<p>○園内の松は、その植栽目的に応じて、自然樹形型と仕立て型の松の剪定を実施</p> <p>○外周松林については、隣接団地等への影響緩和のため、樹高抑制を目的とした剪定に今年度から着手した。</p> <p>○台風の影響より傾木、枝折れ、大量の松葉が園内に散乱。また、2月の記録的大雪で樹木の倒木、幹折れ、枝折れが多数発生。直営及び業者委託により速やかに復旧を図った。</p> <p>○強風後は、園内及び外周市道の松葉や落下危険枝の除去を行い、公園内外の安全確保に努めた。なお、発生した松葉の一部はチップ化しマルチング材としてによる再利用を図った。</p>	<p>○引き続き植栽目的を踏まえた松の管理を継続。なお、貴重な植物(ハマカキラン)の生育する松林については、今後とも生育に影響のない時期に林床の除草を実施するとともに枯損木の整理を行い、松林や単独松の美観向上を図っていく。</p> <p>○公園外周の松林の樹高抑制を引き続き行い、団地への配慮と倒木等による安全管理に努めていく。</p>		
	しょうなんの森の樹林育成		一部実施	一部実施	一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	<p>○しょうなんの森周辺の松林に繁茂するクズはあらかじめ除去</p> <p>○しょうなんの森の枯損樹木等の除去、間伐は順次実施してきたが、松林部分が津波避難対策の一環として芝生の丘に改修された。</p>	<p>○クズについては、引き続き、発見次第、除去に努める。</p> <p>○しょうなんの森の創出された芝生広場の芝育成を図っていく。</p>		
	海浜植物の保全育成		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	<p>○海浜植物の保護育成活動している「湘南みちくさクラブ」と協働しハマボウフウ等を公園苗圃で育成中。</p> <p>○子供たちの興味をもってもらうきっかけとして、春の公園まつりで海浜植物トランプ遊びを企画実施。</p>	<p>○みちくさクラブの海浜地への移植復元活動を支援し、ハマボウフウなどの海浜植物を園内苗圃での育成を支えていく。</p>		

●平成25年度放射線量測定調査資料

平成25年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

事業計画書の内容			実施計画						平成25年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考		
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25	H26					
	海浜環境の保全	貴重植物の保護	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○「神奈川県植物誌調査会藤沢グループ」の個体数確認調査に立ち会い、ハマカキランの生育エリアの変化を把握。また、生息区域はロープで立ち入り禁止としている。 なお、今回、同グループがハマカキランの生態を把握するため、定点モニタリングを実施 ○貴重植物（ハマカキラン）の生育箇所については作業スタッフに周知し、草刈時期は同グループと調整し実施中。	○今後も県植物誌調査会藤沢グループと連携しハマカキランの生育状況を把握するとともに、草刈作業は、生育に影響のない時期に実施する。		
	効率的、効果的な維持管理	効率的・効果的な取組み ①委託業務の集約発注による経費削減 ②繁忙期や閑散期に対応した柔軟な人員配置 ③リース機器や物品購入の集約発注等	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○植物管理は、日本ガーデンデザイン専門学校、藤沢市緑化事業組合、直営作業班の3者それぞれの持ち味を活かしたコラボ体制で継続中。緑の美観向上と経費の節減、作業スタッフの技術スキル向上にも繋がっている。 ○グラウンド管理は、作業車を使った整地器具により、作業時間の短縮を図っている。 ○花壇用草花については、播種による植付を増やし経費節減に努めた。(夏花壇のヒマワリ) ○様々な管理運営情報の迅速な伝達ができるよう、伝達事項等をパソコンを活用した業務連絡表を用い、翌日出勤者が各自のパソコンで確認する方式を継続中。 ○トイレトペーパー、石灰、コピー用紙等の物品購入にあたっては、本部集約発注を行い、経費節減に努めている。	○維持管理作業の機械化を進め、作業時間の短縮を図って他の管理業務への振り当て時間を増やしていく。 ○今後も専門学校及び緑化事業組合と3者協働し、役割分担の元に植物管理を行い、効率的効果的な業務の遂行に努める。		
	管理マニュアル整備による取り組み	①管理マニュアルの作成、確認と検証を行い改善に向けた取組みを通して管理水準を向上 ②管理点検結果は、公園管理データベースシステムを用い管理情報の共有化と履歴の分析に基づいた維持管理計画の策定や計画的な点検を実施	一部実施	一部実施	一部実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○体系的な現場用引き書と効果的な作業を行う一環として、今年度は管理目標や管理のポイント等も示した維持管理マニュアルを作成し、作業スタッフに周知した。	○引き続き、現場用管理引き書の充実を図る。		
5 執行体制の内容											補足資料		
	本部と現地の役割分担	本部に統括管理部門を、現地に公園管理事務所を置き、方針決定や総務、会計及び業務執行並びに県や関係機関等との重要事項は、現地と本部が連携して行う	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○公園管理事務所と協会本部が連携を図り、日常の連絡調整や毎月1回の園長会議や課題調整会議等により、適切な管理運営を実施。 ○本部担当職員が定期的に公園で打合せを実施し、課題がある場合は本部に持ち帰り調整している。	○引き続き、協会の「PDCAシステム」や外部評価員、外部特別指導員（グリーンサポーター）による業務点検、指導など、本部と調整を図りながらコスト削減やサービス向上に努め、効率的効果的な管理運営をに努めていく。		
	現地の職員配置	2公園の総括責任者の園長のもと、パートナーのオーチャースタッフを含むスタッフが一体となって業務遂行	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○2公園の統括責任者としての園長のもと、パートナー企業を含むスタッフが一体となって管理運営業務を遂行中。なお、プール期間中は、パートナー企業の職員を増員して対応。 ○プールイベントについては、パートナーのオーチャースタッフと、地元企業とも協賛し実施している。	○園長を統括責任者とし、パートナー企業も含むスタッフ体制により組織の円滑な推進を図っていく。		
	業務の一部委託	事業計画書の「委託業務予定一覧表」に基づき、スタッフの安全面や効果性、効率性の観点から一部業務の外部委託を実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○法律等で定められた点検業務、専門技術や資格、機械機器類を要する業務、危険性の高い業務、地域活性化の観点から地元企業等に委ねることが相応しい業務等は外部委託により実施。 (別紙委託業務実績一覧表（基本協定様式2参照）)	○外部委託は当協会規程に基づき、業者選定、チェック、指導監督を適切に行い、業務実施を行う。		●委託業務実績一覧表

平成25年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

事業計画書の内容			実施計画						平成25年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25	H26				
6 緊急時の体制												
事故発生等、緊急時の対応	人命を第一優先とした迅速な行動		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○園内で怪我人や病人を発見又は通報を受けた事例については、即、現地に駆けつけ、応急措置と2次被害防止措置を講じるとともに、状況に応じて救急車を要請した。 ○緊急時に速やかに対処できるよう、新規職員については救命講習会を受講させている。	○引き続き、救急救命研修等を通じて、スタッフの救急能力を高め、緊急時の迅速な対応を図る。		
	事件事故等の履歴管理		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○本部及び公園事務所において、事件、事故、災害の履歴はファイルメーカーソフトにより作成し履歴を管理中。 ○本部に集積された各公園の履歴は、本部から各公園に情報提供を行い、事故の未然防止を図っている。 ○パート職員も含め、スタッフが体験したヒヤリハット事例を収集し、事例情報の共有化を図った。各園の事例は本部集約し取りまとめ各園に配布予定。	○ファイルメーカーソフトで履歴管理し、協会として情報の共有化を推進する。		
	・大雨、暴風等災害が予想される場合は、公園協会災害対策 指針に基づいた警戒配備 ・大雨、暴風等災害が発生した場合は、現場へ急行し、被害者 救護、二時災害防止措置などの作業を実施		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○台風、集中豪雨、大雪などが想定された場合、又は発生した際は、災害対策指針に基づく配備態勢をとり、対応した。 ○台風や記録的大雪により、一部の倒木、枝折れ、大量の松葉等が散乱堆積したが、速やかに復旧を実施。 ○これ以外の気象災害による大きな被害発生は無し。なお、強風後は松葉が外周市道にも堆積するため、地域に配慮し職員で市道清掃を実施。	○今後も気象災害、大地震に備え、スタッフの緊急連絡体制を維持し、適切に対応していく。 ○作成済の津波避難誘導マニュアルは必要に応じ見直しを行っている。 ○時間外の緊急対応のため、時間外緊急参集訓練を検討する。		
	大地震が発生した場合は、公園協会災害対策指針に基づき関係各所の指示のもと、災害対策活動を実施		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○地震発生の際は、災害対策指針に基づき発生震度に応じて対応している。今年度は県域における大規模な地震発生はなし。			
災害時に備えた日常対応	災害に関する情報は朝礼やミーティングを通じて日常より情報を共有化		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○管理事務所と交通公園での朝礼時パソコンを活用した業務連絡表を用い、管理運営情報や伝達事項を共有化している。	○引き続き、日常において、災害時の重点点検箇所など、スタッフへの周知を行うとともに、災害時に備えた意識を統一を図っていく。		
	管理事務所内へのAEDの常備		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○管理事務所及び交通展示館に各1台づつ配備中。(子供用の電極パッドも常備) いざというとき使用不可とならないよう、毎日、バッテリーを点検。 ○プール開催期間中は管理事務所用をプールスタッフルームに配置。 ○公園まつりなどイベント開催時はイベント会場に設置している。 ○蜂毒を取り除くボイスンリムバーを公園管理事務所、交通展示館、作業車に配備。	○引き続き、2箇所に配置するとともに、定期的な点検や救命講習会等を通じ対応できる体制としていく。		
	防災訓練、救急講習の年1回以上の実施		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○東海道線南側居住者及び海浜利用者を対象とした津波避難訓練(藤沢市主催)に参加し、職員による来園者への避難呼び掛け等を実施。 ○スカイサイクルメーカー職員を講師として、スカイサイクル利用者救出訓練を毎年1回実施。また、スカイサイクル搭乗者を速やかに救出することを目標に、職員による救出訓練を実施中。 ○緊急時の迅速な対応を行うため、協会本部主催の上級救命講習会に新規採用者など未受講者を受講させた。 ○職員を対象とした消防訓練を実施。 ○災害に備え、協会独自で災害用備蓄用品等を備蓄(非常用の「これだけセット」、災害用トイレ用品等)	○緊急時の迅速な対応ができることを目標に、災害発生時の的確な行動の担保及び二次災害防止のための訓練を継続する。なお、大地震発生時のスカイサイクル搭乗者の迅速な救出が課題の1つであるため、26年度は職員による救出訓練回数を増やし、毎月1回実施する予定。 ○引き続き新規採用職員には救命講習会に参加させ取得させる。 ○災害に備え、防災用品の備蓄に努める		
	防災設備の定期稼働点検		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○毎週1回、防災井戸ポンプの作動状態を点検。不具合を発見した際は、速やかに修理を実施した。	○引き続き、日常業務の中で定期的に作動状況を点検する。		

補足資料

平成25年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

事業計画書の内容			実施計画						平成25年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25	H26				
7 人材の育成計画												
公園管理運営に携わる職員の資質向上 についての方針	技術力と機動性のあるマルチスタッフの育成		一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○研修プログラムを5年間の方針に基づき適宜実施し、更なる充実を図った。具体的実施内容は別添資料参照 公園管理運営に係る研修及び各種資格試験への積極的に参加させている。今年度は公園スタッフに公園管理運営士の資格を取得させた。	私たちのノウハウでもある ①「公の心を育み、愛される質の高い公園づくり」、 ②「かながわの郷土愛の醸成と新しい喜びを展開する公園づくり」 ③「人と地域とともに育つ公園づくり」 ④「多様な生物が育む資源循環型の公園づくり」 これらをさらに強化するよう、現在の研修プログラムの見直しや内容の充実、PDCAによる公園の品質管理の向上、また、時代のニーズに沿った柔軟な発想での新たな研修プログラムの導入により、職員の資質向上を図るとともに、研修方針の実現に努めていく。 ○地域との更なる協働を図るため、担当に「NPO概論」等、藤沢市市民活動推進センターによるNPOマネジメント講座を受講させるなど職員の資質向上に益するプログラムを積極的に取り入れてゆく。	補足資料
	外部評価員による職員教育と自己評価による資質向上		一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○「グリーンポート事業」 ・樹木、花卉園芸、公園管理運営の各分野を専門とする3名のグリーンサポート特別指導員が第3者の視点による公園の巡回点検や技術指導を行った。 ○「PDCAチェックシステム」 ・半期ごとにPDCAチェック会議を行い、職員間で事業計画の確認・実施・履行確認を行った。また、外部評価員による評価を実施し、その中から改善点を見出し、改善目標の設定と改善への取り組みを行うことで、意識改革と資質向上、管理水準の維持向上に努めた。		
	新たな研修プログラムの導入		一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○応募時に提案した新規研修「苦情対応研修」、「ボランティアコーディネート研修」を実施。また、「苦情対応ロールプレイ研修」、「ミーティング実施」に関しては継続して行っている。		
職員の資質向上についての 具体的研修計画 (本部主催)	接遇研修		一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○毎日の朝礼等により、公園行事等の利用確認、作業の安全確認、伝達事項など、園内情報の共有を行うとともに、挨拶唱和を実施。また、コンシェルジュリーダーを配置し、より気持ち良い接遇の日常化を目指している。 ○本部の接遇担当職員により、新規採用者等の接遇研修（挨拶、会話等の教育指導）を実施し、スタッフの意識及び接客対応の向上を図った。	○今後も継続して朝礼を実施し、気持ちの良い接遇対応の徹底を図るとともに、「パークコンシェルジュ」を目指す。またロールプレイの継続実施により、的確な初期対応を確立する。	●平成25職員 研修実績一覧 表
	事務処理研修		一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○確実に迅速な事務処理を実施するため、本部職員による事務処理研修、担当者会議（副園長会議、利用促進担当者会議等）を行った。	○業務の効率化及び事故防止の観点から、今後も定期的実施する。	
	安全管理研修		一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○個人情報取扱いについては、個人情報取扱研修において周知徹底を図った	○引き続き、説明会や勉強会を実施し、個人情報の取扱いについての意識の醸成を図る。	
			一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○協会全体講習として、新規職員、資格更新職員を対象に上級救命講習会を実施し、応急措置、AED取扱い方法等を受講した	○今後も継続的に受講し、職員の救命知識を一定レベルに保つとともに、緊急時の対応意識の向上を図る。	
			一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○遊具での事故を未然に防ぐため交通公園主任及び公園管理主任に社団法人日本公園緑地協会等が主催する「遊具の日常点検講習会」を受講し日常点検に反映。		
			計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○安全にプールをご利用いただけるよう、ウォータースライダーを対象とした「遊戯施設管理責任者・管理者講習会」（一財）日本建築設備昇降機センター主催）を御オーチャースタッフが受講し、プール施設の安全管理知識の向上を図った。	○スタッフの異動など必要に応じて受講し、利用者の安全を確保に係る知識レベルの維持向上を図り、事故ゼロを目指す。	
	一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○外部機関による刈払機安全講習やチェーンソー講習会に新規採用の作業スタッフを受講させた。 ○刈払機におけるナイロンコードの危険性を研修し、事故防止に努めた。 ○公園における事故と裁判事例について研修し、維持管理上の事故防止の意識向上に努めた。	○引き続き、作業スタッフの入替え時など、必要に応じ、民間技術教育所での安全教育を受講させるとともに、危険予知活動（KYT）を実施し、作業上の事故を未然に防ぐ意識醸成や労働安全に努める。		
一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○当協会の花生産ハウスと花菜ガーデンにおいて、花の育成と植付に関する研修会を実施。 ○神奈川県農業技術センター主催の防除関係者講習会は、今年度は主任の入れ替えが無いため未受講。	○安全でより良い公園景観づくりを目指し、次年度以降も研修を継続していく。			

平成25年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成25年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
			H21	H22	H23	H24	H25	H26				
	職員の資質向上についての 具体的研修計画 (本部主催)	公園マネジメント研修	一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○(一財)公園財団や(一社)日本公園緑地協会主催の講習会等に職員を参加させ、情報の共有及び各公園への伝達により効果的効率的な公園の運営管理を実施した。	○職員のスキルアップとして次年度以降も定期的に受講し、より効果的・効率的な公園の運営管理の参考としていく。	●平成25職員 研修実績一覧 表
		その他講習会等への参加	一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○園長が主体となり、所属職員の意識改革及び業務確認並びに安全確認、進捗状況の確認を目的としたミーティング(全体会議)を月例で実施した。	○今後も職員に公園管理運営方針と実施方法等を浸透させ、提案事項の確実実施を目指す。	
		利用促進研修	一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○公園の利用促進を図るため、利用促進担当会議を実施し、相互の情報交換と意識共有に努めた。 ○工作や日本文化等に関する豊富な知識を持つ本部職員が、公園スタッフを適宜指導。	○より具体的な手法を学ぶための研修を実施していく。	
	職員の資質向上についての 具体的研修計画 (本部主催)	公園独自研修	一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○プール開催前にプールスタッフに対し、救助訓練、応急手当やAEDの操作等の研修を実施。 ○交通公園の新規採用スタッフを対象に、交通安全協会自転車安全教育指導委員会主催の「自転車安全教育指導員講習会」を受講させた。	○スタッフの入替えに応じ、必要な現場研修を行い、スタッフのスキルアップを図っていく。	
9 公園の安全管理											補足資料	
	園内施設全般の安全管理	日常巡視パトロールを毎日実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○毎日、朝礼前にスタッフ全員でゴミ拾いを兼ねた園内巡視、夜間と早朝は、警備員による巡視を実施。悪戯による破損箇所や危険物の発見除去に努めた。	○本公園は害害等による施設の傷みの進行が早いので、施設の日常点検や定期及び法定点検を確実に実施し、必要な措置が生じた場合は、県土木と協議し役割分担のもと、速やかに実施し施設の機能維持に努めていく。	
		施設点検パトロールを月1回実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○毎日、園内パトロール及び他の事故事例を踏まえた臨時の緊急点検を実施したほか、本部職員と事務所職員合同で園内全体の施設一斉点検(12月)を実施。		
		重点箇所点検を随時実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○大雨、暴風等の異常気象の前後及び地震発生後は、重点点検箇所を主体に点検清掃を実施。 ○年末年始前及びGW前は臨時点検を実施し、不具合箇所、危険箇所の発見と措置を講じ、期間中の事故防止を図った。		
		遊具安全点検をスタッフにより週1回実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○毎日、巡視により遊具の目視点検と砂場やブランコ座面下の窪地の不陸を整地、また遊具周辺の危険物を除去。 ○遊具ごとのチェックリストに基づき、毎月末に管理主任が点検を実施。点検結果と修理結果は履歴管理している。		
		遊具定期点検を専門業者により年1回実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○遊具の定期点検業務は遊具メーカー業者に年1回委託し実施。 ○他公園で事故があった場合は、同様の遊具の臨時点検を実施。		
		各施設の法定点検を施設毎に実施(直営または業者)	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○県管理基準書記載の法定点検を専門業者により実施。		
		維持管理マニュアルを整理	一部実施	一部実施	一部実施	実施予定	計画通り 実施	実施予定	○維持管理方針、管理水準目標、維持管理のポイント等を整理した維持管理マニュアルを整備し作業スタッフに周知を行った。			
		点検と連動した速やかな施設修繕の実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○日常巡視や施設点検の結果、不具合箇所を発見又は発生した場合は、速やかに応急措置や修繕を実施するとともに、経費が嵩む事項については、県土木事務所に要望した。		
		修繕結果の履歴蓄積	一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○委託発注した修繕業務の履歴を作成。		
施設賠償責任保険への加入	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○協会本部において一括して施設賠償責任保険に加入済 ○当協会直営で製造販売した食品に起因した食中毒に対応する生産物賠償責任保険に加入済。 ○イベント時の模擬店での万一の食中毒に備え、食中毒にかかる保険に加入。	○今後も加入し、万一の事故に備える。			

平成25年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成25年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26					
利用者及び作業スタッフの安全確保		作業スタッフの労働安全衛生等の関係法令遵守 OJTによる安全意識の向上	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○スタッフミーティングを通じ安全管理に関わる勉強会を実施 ○公園主任により作業前の安全確認を励行し、労働上の事故防止に努めた。 ○聴覚障がい者の雇用を継続。単独作業や機械作業は安全面や接客面で無理があるため、公園管理主任の元で、安全に配慮し管理作業に従事してもらっている。			
		作業スタッフの安全管理として、高所作業等は委託化	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○高木剪定など高所作業の業務は藤沢市緑化事業組合など専門業者に委託。			
		委託業者への安全管理指導、監督の徹底	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○、園内通行車両は、協会発注の委託業者、県土木発注の施工業者、自販機飲料メーカー車両等を問わず事務所に立ち寄せ、園内許可証を1台ごとに発行。注意事項を遵守させ、利用者の安全を確保している。	○今後も機械を使用した維持管理作業の際は、看板、コーン等を設置し作業を実施するとともに、週末祭日での機械作業は控え、利用者の安全確保を図る。 ○公園管理主任をリーダーとして安全確認を徹底し、労働災害・事故ゼロを目指す。 ○危険度の高い作業は委託化するとともに、管理作業スタッフに対しては、朝礼時での注意喚起や勉強会を通してスタッフの安全を確保する。		
		施設の正しい利用方法の情報提供	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○日々の巡回や通報等により犬の放し飼いや、危険行為者に注意喚起。必要に応じて注意看板を設置した。 ○毎年、有料施設の団体登録の更新の際、改めて周知している。また、利用申し込み方法、注意事項を明記した案内を記入場所に張り周知。 ○毎月、団体利用責任者が集まる運動施設抽選日に事例を挙げ注意喚起。			
		多客時は機械を使用した草刈り作業は抑制	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○土日祝日は、屋外での機械作業は思わぬ事故を招く恐れがあるため、緊急時以外は行わないこととしている。 ○小石を跳ねやすいナイロンロープ式刈払機は思わぬ事故を誘発するため、刈払機を石が跳ねない飛散防止型に切り替え、利用者やスタッフ自身の安全確保を図った。			
ボランティア活動における安全確保		ボランティア活動の行動内容の把握及び連絡体制の明確化	未実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○海浜花の会など園内で活動しているボランティア団体や日本ガーデン専門学校と作業調整を行うとともに、活動内容は毎月報告を受け把握。 ○ボランティア希望で来所された方については連絡リストをつくり、必要に応じて声をかけ協力頂く態勢としている	○協会本部で策定したボランティア活動要綱に基づき、公園でのボランティア活動を支援していく。		
		ボランティアを対象とした安全確保の研修	計画通り 実施	-	-	-	-	-	-	平成21年度に本部主催の研修会（ボランティアとの関わり）を実施済。			
		ボランティア活動における安全確保としてボランティア保険加入の推進	未実施	未実施	未実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○子ども駅伝大会等で協力頂く団体の安全確保のため、保険に加入して安心してボランティアができるよう配慮した。			
防犯対策		死角となる場所を極力つくらないようにする 景観面に配慮し対策を行う	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○外周松林の樹高抑制と併せて、密植区域の間伐を実施し外周部の見通しを確保。また、交通公園北側道路の歩道植樹帯については、藤沢市が防犯対策のため大幅に剪定と伐採を実施し明るくなった。 ○駐車場への防犯カメラ設置後は車上荒らしが激減し、抑止力の効果が現れている。 ○県がフルサイドに設置した防犯カメラについては、一部のエリアしか監視できないため抑止効果が低いため、独自で無線方式の防犯カメラの設置を試行したが電波がうまく届かず断念した。また、貴重品ロッカーについては、まだ不足しているため、県に増設してもらった。			
		広場、建物周囲等を常に清潔に保ち、青少年のたまり場をつくらないようにする	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○青少年の深夜のたまり場となり、ゴミや飲酒場所となっていたしょうなんの森展望台は、門扉を設置し夜間閉鎖した結果、効果が現れている。 ○出入口が容易に進入できる形態であり、抜本的対策としてハード面の改修が必要なため県に改修を要望していたが、今年度から県が改修工事に着手。	○防犯の点で課題となる場所が生じた場合は速やかに対策を講じる。 ○夜間については、必要に応じて不定期な巡回を行うとともに、警察とも連携し防犯に努める。		
		地域の防犯会議への出席、警察署、消防署等との連絡を密にし地域と連携した防犯体制	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○本公園は藤沢警察署地域防犯連絡所となっている。プール期間中の置き引き、深夜のバイク乗り入れ、悪戯への対応として、警察官に不定期に巡回（不定期）してもらっている。			
		《夜間・年末年始の体制》 ○勤務時間外の防犯対策は警備員により実施 公園管理事務所を警備員の詰め所とする ○交通展示館は機械警備による警備体制とする ○園内巡回警備は、警備員2名により巡回ルートに基づき定期または不定期に実施 ○機械警備の交通展示館は巡回中に異常の有無を確認 ○緊急時の連絡体制の徹底 ○年末年始は警備員2名による昼夜定期的巡回を実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○夜間は、毎日、警備員2名を配置。管理事務所を夜間の警備員詰所とし、巡回ルートに基づき定期又は不定期に実施。 ○交通展示館は機械警備による警備体制とし、警備員の巡回中に異常の有無を確認している。 ○年末年始期間は、警備員2名による体制とし、昼夜、定期的に園内パトロールを実施。 ○異常があった場合は緊急連絡網により職員に連絡する態勢を敷いている。			

平成25年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成25年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
			H21	H22	H23	H24	H25	H26				
10 利用者への対応												
	接客対応及びその研修等	公園及び周辺情報の取得	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○イベント日程を決定するに当たっては、運営協議会メンバーや市民センターの協力を得て、地域行事や近隣の祭り等情報収集に努め、極力重ならないよう配慮している。 ○当公園以外の問い合わせにも対応できるよう、周辺の市立公園や南部下水処理場スポーツ施設など地域の公園情報、地域行事、学校行事情報の収集に努めている。	○今後とも公園周辺情報の収集に努めるとともに、職員研修や自己点検評価によるチェック等を通じて、スキルアップを図っていく。		
		特別指導員による接客研修と接客対応評価と指導	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○協会本部により接客研修を実施。			
	苦情処理の対応及びその研修等	苦情・要望の記録と土木事務所への報告	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○県にも関わる苦情要望については、県土木事務所とも連絡を密にし回答を行っている。 ○事務所で受けた要望苦情は、年度毎、月毎に履歴管理するとともに、本部で集積し管理。	○今後とも苦情要望への適切な対応に心掛けるとともに、履歴の蓄積、管理運営へのフィードバックを図る。		
		公園協会全体で、各公園の事例を共有するシステムの構築	未実施	未実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○苦情要望のデータベース化を図り、本部で各公園の履歴を一元管理。各公園の履歴は本部から各公園に情報提供し、各公園の管理運営に反映している。			
		苦情対応のロールプレイング研修の実施や他公園職員との合同勉強会の開催	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○プール管理運営の参考とするため、埼玉県県営公園のプールを視察し、管理運営の課題、閉鎖期の有効活用などの意見交換を行った。 ○クレーム対応に関する資料をもとにした勉強会を実施。や当協会が管理する他公園の現地視察を行い、園長等から管理運営状況や課題の説明を受けるなど現地勉強会を実施。			
	利用者への利用指導等	パンフやウェブサイトによる親切丁寧な有料施設等の受付案内	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○管理事務所や交通公園での接客にあたっては、親切で丁寧な対応に心がけた。また、新規採用スタッフは接客研修などにより接客向上に努めた。 ○プール、交通展示館等の有料施設の利用案内はパンフやウェブサイトにて情報提供。 ○台風や大雪など異常気象時の施設利用を中止した場合は、ウェブサイトや駐車場入口での周知、施設予約者、関係団体へは電話連絡等で周知案内。 ○遠足等の団体利用の受付調整にあたっては、電話のみの受付はトラブルの原因となるため、申込書による受付に切り替え、双方確認する方式を継続中。申込用紙については公園HPからダウンロードできるように改善し、手続きの簡略化を図っている。	○今後も取り組みを継続する。		
		季節の情報等の広報PR	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○公園協会発行の「かながわパークナビ」を上期、下期の2回発行し、各公園の花やイベント等の情報を提供 ○TVやラジオ番組に出演し、イベント予定など話題に織り交ぜ公園のPRに努めた。			
		関係法令等の内部研修や他公園との情報交換、勉強会等による事例と情報共有化	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○プール管理運営の参考とするため、埼玉県県営公園のプールを視察し、管理運営の課題、閉鎖期の有効活用などの意見交換を行った。 ○当協会が管理する他公園の現地視察を行い、園長等から管理運営状況や課題の説明を受けるなど現地勉強会を実施。 ○プール開場に向け、関係職員にプール運営内容、プール利用上の注意事項、利用者からの質問対応等を記載したマニュアルを配布し、対応者全体の情報共有化を図っている。 ○各園から本部に集積した苦情要望履歴は、各公園に提供し情報を共有化。運営に反映している。 ○各園のスタッフが経験したヒヤリハット事例を収集し、本部で集約し取りまとめ後、各園に事例集を配布予定。			
	利用者ニーズの把握と反映	日々のコミュニケーションや電話、ご意見箱、メールアンケート等による意見の把握と反映改善	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○常設アンケートを設置するとともに、公園ウェブサイトでの問合せメール受付や日々の来園者とのコミュニケーションや利用満足度調査等によりニーズを把握。 ○スカイサイクルの外国人利用が増えたことに伴い、サイクル座席空間が狭いため、背の高い方や大柄な方に対する英語の注意喚起板を搭乗口に設置し、周知した。 ○プールサイドの日除け不足のニーズに対し、プール最盛期間に公園所有のテント15張りを設置し対応した。 ○課題であった夏季の道路渋滞に対処するため、ガードマンの増員と多目的グラウンドを臨時駐車場に使用し、改善に取り組んだ。また、高木化した外周松林の樹高抑制に着手した。	○今後もアンケート等でニーズを把握し必要な事項については改善を図っていく。 ○交通公園での臨時売店販売は、引き続き試行し、利用者ニーズの把握に努める。 ○外周松林の樹高抑制管理を計画的に実施していく。		
		外部評価による評価と改善	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○PDCAサイクルに考え方に沿って、本部委嘱の外部評価員の評価結果を受け必要な事項の改善を図り、管理運営の向上を図っている。			

平成25年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

事業計画書の内容			実施計画						平成25年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25	H26			
11 利用促進方策											
	既存イベントの継続実施	季節ごとに開催する公園まつりや年間通しての様々なイベントを継続・充実して実施	計画通り実施	計画通り実施	一部実施 大震災や節電対策のため一部自粛	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○四季ごとの大型イベント ・春の公園まつり：2日間開催 ・夏の公園まつり「辻の盆」：2日間開催 ・秋の公園まつり 1日開催（日曜日は雨天中止） ・イルミネーション&ライトアップ：昨年に引き続き、開催期間はクリスマスシーズン期間に短縮。また、ペーパークラフト作家と連携した花のオブジェとLEDによる演出区域の拡大を図った。 ・冬の子供駅伝大会は大雪のため中止 ○季節の風物詩の演出として、花工房と交通公園においてクリスマスと正月の飾り付けを継続実施。	○より地域が主体となった公園づくりを進める一環として、公園主催イベントから地域や利用者が主体となったイベントに重点を移していく。	●様式11参照
	ジャンボプールにおける新たな取組み	《プレオープンイベント》 ジャンボプールオープンの広報を兼ねたプレイベントの開催	計画通り実施	計画通り実施	未実施 節電対策のため中止	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○地域住民へのサービスとプールの広報及び救助訓練デモを兼ね実施。（約2200人参加）		
		《ユニバーサルカヌーイベント》 子ども、高齢者、障がいのある者等、誰もが参加できるユニバーサルカヌー体験会	一部実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○引き続き、サザン池を活用し春季と秋季毎週日曜日に開催。また、今年度もプール終了後の9月に藤沢市カヌー協会と協働してカヌー教室を開催した。	○プールでの秋季体験会は水質、水温の問題と、水深があるためスタッフの健康管理上課題があるため、プールではレベルアップしたカヌー体験者を対象としたカヌースクールを引き続き開催する。	
		《プール利用料金の見直し》	計画通り実施	計画通り実施	一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○読売新聞及び朝日新聞購読者を対象とした招待券を継続中 ○26年4月の消費税率引き上げに伴い、料金変更準備を行った。	○消費税引き上げに伴い、平成26年度から料金を改訂予定。	
		プールの利用促進（22年度新規） プールのアクティビティの充実と情報発信		一部実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○「水辺の安全を一緒に学ぼう」イベントを地域の実行委員会と共催でプールオープンに先駆けて初開催。水辺の安全の啓発に加えてプール認知度の向上にも貢献した。 ○引き続き、ウォーターバルーン体験会、プール内でのアクアピクス教室、アロハタイムインジャンボプールイベント（地域のフラダンスグループの発表の場の提供と、発表を支える地域の協賛店による模擬店で構成するイベント）を開催し、プール利用促進を図った。	○引き続き、プール認知度の向上と利用者満足度を高めるため、プール期間中のイベントや体験プログラムを企画実施していく。 ○今季初開催した「水辺の安全を一緒に学ぼう」イベントは継続要望が大きく、また社会的意義もあることから、今後も専門家やライフガード等の団体の協力を得て実施する。	●様式11参照
	芝生広場を活用した新たな取組み	《風作りと風揚げ大会》 正月の風物詩である風揚げを「湘南風の会」の協力を得て実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○湘南風の会の協力を得て今年も1月に実施。風づくりと風揚げを行った。 ○湘南風の会の協力により、端午の節句に風揚げを実施するとともに、風の歴史や種類の解説板と様々な風を展示。	○引き続き、風の会の協力を得て実施する。	
		芝生広場に舞台を設置し、地域団体やグループが自由に発表できる場の提供	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○公園まつりや持込イベントのメイン会場を舞台中心に置き、音楽、踊りなど地域団体の発表も兼ねた多様な催しを実施し、舞台をフルに活用している。 ○通常時は地域の方々を対象とした「こうえん体操（毎週水曜）」の場として有効活用中。	○今後も、ステージを使った地域団体やグループの発表の場の提供を行う。	

平成25年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成25年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
			H21	H22	H23	H24	H25	H26				
公園を活用した 新たな取組み		《湘南ツーリングの開催》 公園を基地として、湘南モデルの自転車による 海岸沿いの自転車道を活用するツーリングの開催	未実施	調整中	計画取止 市主導の事 業協力で切 替え	—	—	—	○地元藤沢市が推進している官学民協働による「自転車による短距離移動型交通システム」の社会実験に本公園も実験ステーションの1つとして協力していたが、公園使用した実験は終了。	○応募時の提案がこの市主導事業と重複することから、この事業協力で切替えている。実現に向け、今後、市等からの要請があれば引き続き協力していく。		
		かいひんFRENDS事業の試行（新規）	—	—	—	—	計画通り 実施	実施予定	○週末利用の促進の一環として、カヌー体験会やふわふわパークに加え、新たに、文化芸術健康等をキーワードとした市民参加型の利用プログラムを地域の人材、団体と連携し試行した。(Nanka-Nankaジャンプワークショップを開催。アフタヌーンジャズコンサートは雨天のため中止とした)	今後も地域の人材等の発掘を行い、利用プログラムを検討し試行していく。		
		公園を活用した地域の活動団体の持込企画やイベント等の 支援「かいひんSUN-DAY事業」（22年度新規立ち上げ）		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○今年度の「かいひんSUN-DAY事業」は3つの持込みイベントを委員の育成も兼ね、企画から設置・撤去まで支援協力し開催。なお、県の許可を受けた「アウトドア・マリンスポーツフェア」と地域の商店会連合会の「ザ・辻堂」イベントにも協力。 ○公園がさらに市民発表の場として活用されるよう、秋の公園まつりにおいて、リサイクルフリーマーケットに加え、地域のアマチュアのアーティスト達の作品展示販売の催事を試行した。	○今後も地域団体等による持ち込みイベント企画については、企画内容を検討し協力できるものは積極的に支援していく。なお、「アウトドア・マリンスポーツフェア」は26年度は「かいひんSUN-DAY事業」として支援予定。		
		海浜情報発信のためのライブカメラの設置（23年度新規）			調整中	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○しょうなんの森展望台のライブカメラの回線速度や閲覧速度の向上を図るため、モバイル無線回線方式から光ケーブルを引き込んでの有線回線に切り替えた。 平成25年度アクセス数：訪問者数8,358 ページビュー：10,497	○引き続き、海の利用者への海浜映像サービスに努める。		●ライブカメラ補足資料参照
交通公園を活用した 新たな取組み		《初心者自転車教室》 子どもを対象とした初心者自転車教室及び高齢者を 対象とした安全教室の開催	計画通り 実施	未実施 大震災の ため自粛	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○県警事業である「チリンスクール」の開催場所に交通公園を提供し、地元警察や藤沢市、交通安全協会と連携して実施。	○今後も警察等と連携した交通安全教室を開催し、交通安全対策事業に協力していく。		
		《交通展示館子ども塾》 大学や交通知識を有する専門家の協力を得て、展示物及び ソフトを活用した学習塾の開催	計画通り 実施	未実施 大震災の ため自粛	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○おもちゃ作りの地域団体等の協力を得て、交通公園「春の子ども塾」と称して、交通や乗物をテーマにしたクラフト体験（のりものモビル、紙飛行機をつくらう、ぶんぶんゴマ）や、中学、高校の鉄道研究部による鉄道模型の展示を、春休み期間中の週末に開催した。	○今後も、交通展示館及び交通公園を活用し、交通に関わるテーマの各種教室を外部団体、専門家の協力を得て企画実施していく。		
利用促進のための 広報活動		・公園HP、公園協会HPとの連携で発信 ・園内掲示板・インフォメーションボックス等の活用 ・パンフレット・チラシでのイベント情報や各種教室等のお知らせ ・駐車場の空車情報をHPとの連動で携帯サイトで発信 ・公園ニュースを1～2回/月発行し、イベント実績や花情報を提供	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○本園で公園情報誌「かながわパークナビ」を年2回発行し各公園や自然公園ビジターセンターを始め、県関係機関に配布しPRを図った。(主な掲載内容：テーマを持った特集記事、花情報、イベント情報等) ○引き続き、公園HPと本部HPと連携して公園紹介や各イベント情報を発信。 ○園内ではインフォメーションボックスや仮設看板を設置し、ポスターやチラシを掲示し来園者にイベント情報や各種教室等を周知 ○イベント等の結果や花情報は、公園ニュースとして園内に掲示。 ○協会管理の自然公園、都市公園を対象とした「花とみどりのフォトコンテスト」を開催。入選作品はカレンダーとするとともに、各公園（当公園では交通展示館）や病院等で掲示し公園のPRを図った			●「かながわパークナビ」 ●公園ニュース
		《公共施設、各種団体の活用》 ○公民館・体育館等の公共施設、最寄駅に依頼しポスターを掲示 ○辻堂及び明治地区の市民センターの協力により、自治会・町内会を通じ公園まつり等のチラシを回覧し、地域に告知する	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○四季ごとの公園まつりの周知は、地元辻堂地区の市民センターの協力により、自治会・町内会を通じて公園まつりのチラシを回覧し告知。また、公民館・体育館等の公共施設にイベントポスターを展示。 ○今年度は戸塚、保土ヶ谷、綾瀬方面にも一部広報を拡大し、積極的な情報提供を図った。 ○昨年度に引き続き、茅ヶ崎市への広報にも力を入れ、図書館や資料館などにもポスターの掲示を依頼した。 ○JR辻堂駅の協力を得てイベントポスターの掲示に協力頂いたほか、近隣のJR4駅にも掲示を頂くなど広報の充実に努めた。 ○辻堂地域自治連総会にて、昨年度のイベント報告や今年度の予定など説明し、近隣住民への周知と協力要請を行った。	○公園の知名度アップやイベント広報については、公園ウェブはもとより、地域の公共施設、駅等の協力を得るとともに、各種メディアを活用し、今後も積極的な情報発信を行う。		●平成25年度 広報実績表 参照
		《メディアの活用》	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○公園まつり等のイベントやプール営業にあたっては、地域情報誌等へ積極的に情報提供している。今年度はFM横浜に出演し、春の公園まつりとイルミネーションをPR。また、JCOM湘南TVに出演し、イルミネーションイベントをPRした ○水仙ガーデンについては、県の広報「県のたより」でも取り上げて頂いた。 年度別広報活用媒体件数（延べ数） H25年度：307件 H24年度：237件 H23年度：146件 H22年度：138件 H21年度：121件 H20年度：118件 H19年度：90件 H18年度：55件			

平成25年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

事業計画書の内容			実施計画						平成25年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25	H26				
12 自主事業の運営												
	駐車場管理運営	年間有料として運営。営業時間及び夏季以外の料金の上限もH20年度と同じに設定 臨時駐車場の開設（25年度新規）	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○昨年と同じ料金体系・利用時間で、年間無休で運営。なお、2月の大雪の影響により臨時閉鎖あり） ○利用者サービスとして、23年7月から販売開始した駐車場利用回数券（1セット7枚綴り）を引き続き販売中。 ○夏季の道路渋滞対策として、周辺道路にガードマンを増員するとともに、多目的グラウンドを活用して臨時駐車場に使用。プール最盛期の8月の延べ12日間開場。臨駐開場日は道路渋滞長が緩和され、また苦情も激減し効果大であった。 ○平成26年4月から消費税率が引き上げられるため、県と協議し、26年4月1日からの料金改定作業を実施。なお改定に当たっては、機械的に転嫁せず、上限設定料金の期間を拡大するとともに、上限料金も据え置き、利用者サービスに配慮した。	○今後も事業計画の内容を基本的に継続するが、平成26年4月から消費税率が引き上げられるため、26年度は新料金で運営。 ○駐車場料金所や飲食施設設備で老朽化した施設、看板類は順次更新を行い、円滑な運営に努める。	
	売店運営	軽飲食の提供を行う。 スマイルカフェ波波、西駐車場売店	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○年間を通じ園内2箇所の売店及び軽飲食施設を運営。また、利用満足度調査での意見を踏まえ、交通公園の春・秋繁忙期の週末に仮設模擬店を試行出店。 ○プール期間中は、プールサイドの臨時売店を増設し、販売品目を充実させプール利用者への飲食サービス向上に努めた。		
	自動販売機の設置	清涼飲料等の提供（プール管理棟、交通公園等園内）	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○プール期間は場内に飲料自販機を増設。また、公園最盛期の春から秋は、自販機の不足している東駐車場と西駐車場際の2カ所に臨時自販機を設置しサービス向上に努めた。 ○引き続き、ペットボトルのキャップを回収し、世界の子どもたちへのワクチン提供活動に協力中。平成25年度持込量：140kg		●ペットボトルキャップの持込量参照
	ロッカー・シャワー	・管理棟ロッカーは通年有料で運営。 ・プールロッカー・シャワーは開業期間のみ運営	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○海の利用者を対象とした屋外温水シャワー（有料）施設の運営を継続。 ○プール更衣ロッカーと温水シャワーは有料で運営中。なお、プールサイドでの置引対策の1つとして県に設置してもらった貴重品ロッカーは無料で運営。 ○サーファーや来園者の利便に供するため、通年を通して管理事務所ロビーにコインロッカーを設置中。（有料）		

平成25年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

事業計画書の内容			実施計画						平成25年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25	H26			
13 地域や関係機関との連携											
県民及び住民参加、ボランティア団体による協働の取組み		《スポーツ・健康・福祉での協働》 藤沢市社会福祉協議会、湘南FARC、 湘南工科大学付属高校、(公財)体づくり 指導協会、藤沢市加-協会等との協働	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○毎年繰り返される水の事故を少しでも防ごうという目的のもと、 地域企業や元消防教官、ライフガード等で構成する「絆プロジェクト」 水辺の安全を一緒に学ぼう」を立ち上げ。 ○藤沢市カヌー協会と連携し、カヌー体験だけでは物足りなくなった 子供達を対象としたカヌースクールをプール閉場後のプール(流水・ 造波を活用して開催。 ○(公財)体づくり指導協会の協力を得て、地域の高齢者を対象 に介護予防を目的とした「うんどう教室」を毎月1回開催。 ○地元高校陸上部、ジョギングクラブ「湘南FARC」のほか、運動施 設利用団体の協力も得て子供駅伝大会の準備を進めたが、大雪のた め中止となった。	○イベントや各種体験プログラムの企画実施あたっては、今後とも市 民参加型となるよう留意するとともに、維持管理についてはボラン ティア団体等の協力を得て取り組む。	
		《海浜環境の保全と花づくりでの協働》 湘南みちくさクラブ、海浜花の会等	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○花壇管理ボランティア団体の「海浜花の会」による花の庭の花壇 管理を継続中。 ○湘南海岸の海浜地の保護育成活動を行っている「湘南みちくさク ラブ」の海浜植物保護育成活動に協力を得ている。		
		《公園まつりなどイベントでの協働》 藤沢商工会議所、湘南工科大学、辻堂地区自治会長・町内会長連絡協議会 民謡同好会、湘南風の会、地元中学校、JAさがみ、公民館、レディオ湘南等	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○イベントは、地域住民の参加に配慮した企画立案に努め、学校、 幼稚園などの教育機関や、児童館、地域活動団体等の協力を得て実 施。		
地域への貢献		地域の活性化・コミュニティの形成 (公園運営協議会の設置等も含む)	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○公園運営協議会は今年度2回開催し、事業計画や実績報告のほか公 園管理に関する課題等の意見交換も行った。 ○交通展示館のリニューアルについて、県土木事務所が運営協議会 メンバーからも意見をもらう会議を開催。 ○地域と連携した公園まつりや地元団体の持込みイベントを通して、 地域のコミュニケーション形成や地域活性化への貢献に努めてい る。	○地域貢献は公園の使命の1つであり、今後もイベント等の開催等を 通じて、公園が地域活性化・コミュニティの形成に貢献できるよう 努めていく。	
		身障者の自立支援と活動のサポート	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○地域作業所(木曜クラブ)の障害者の自立支援を兼ね、ゴミ清掃 委託を継続。 ○ユニバーサルカヌー体験会に参加した「サザンクラブ(障害者家 族がメンバー)」にテント、テーブル、椅子、飲料水を提供。公園 をフィールドとした家族同士のコミュニケーションづくりに協力し ている。	○引き続き、障がい者の方々が公園を利用し活動できる機会づくりに 努める。	
		生きがいの機会や場の提供	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○引き続き、神奈川県シルバー人材センター連合会主催の「緑樹管 理講習会」の実習場所として公園を提供。樹木剪定、花壇づくり等 の植物管理実習を実施。 ○藤沢ウォーキング協会の「歩け歩けシーサードコース」のチェック ポイントの場所を提供。 ○交通公園での「楽しいクラフト」は、子どもたちと触れ合う機会 づくりも兼ね、近隣の高齢者にボランティアスタッフになって頂く とともに、鶴沼手作りおもちゃの会に協力して貰い開催。	○今後も高齢者の健康や緊急雇用対策に協力していくため、教育機 関、シルバー人材センターに実習の場を提供し、地域連携を図ってい く。	
		学校教育への協力	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	○引き続き、県の緊急人材育成事業や学校教育に協力するため、日 本ガーデンデザイン専門学校(藤沢市内)の実技講習場を提供。 公園管理にともなって管理水準の向上に繋がっている。 ○湘南工科大学の社会貢献活動カリキュラムの受け入れに毎年協力 しているが、今年度は当公園での活動学生の希望者はなかった。 ○当協会の地域緑化事業の一環として、今年度は花苗を近隣小中 学校に寄贈した。	○今後も学校等の教育機関の活動に協力し、授業や課外活動の場の提 供を通して地域貢献していく。	

平成25年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成25年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
			H21	H22	H23	H24	H25	H26				
	地域への貢献	子どもの学びの場や運動の場の提供	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○今年もクマゼミ調査研究会と連携し、子供達を対象にセミの生態とクマゼミの羽化観察会(夜間)を開催。 ○引き続き、すこやか広場健康遊具を使用し、介護予防のための「うんどう教室」をインストラクターの指導の下、毎月1回開催。 ○引き続き、藤沢市辻堂地区地域包括支援センターの「こうえん体操(毎週水曜日、自由参加)」事業に協力し、資機材を提供。	○地域の高齢者の健康管理に寄与するため、今後も継続する。		
関係機関との連携	《教育機関等との連携》 幼稚園、小中高等学校、大学等		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○引き続き、下記の教育機関と連携。 ・日本造園専門学校と協働した維持管理を継続中。また、花壇の草花植付にも協力頂いた。 ・養護学校のプール利用の受け入れ。 ・辻の盆では、同専門学校で学生達が会場整理に協力。 ・湘南工科大学の協力により、メリケンキンソウの除去に協力頂いた。(学生80名) ・湘南工科大学付属高等学校ダンス部と連携。(辻の盆での踊りのリード役) ・関東学院大学六浦中高等学校の鉄道研究部の協力により交通公園子ども塾の実施。 ・イルミネーション点灯式イベントに地域の幼稚園がマーチングバンドで出演協力等。			
	《福祉団体、協議会との連携》 福祉関係機関等		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○障がい者の社会参加活動の一環として、公園まつりにおいて地域の福祉団体模擬店を出店してもらっている。 ○藤沢市社会福祉協議会と連携し、公園まつりで年寄り疑似体験コーナーを設け、イベント参加者に体験頂いた。 ○茅ヶ崎市社会福祉協議会から障がい者のカヌー体験会を行いたいとの要望を受け、ユニバーサルカヌー体験会の運営メンバーが協力し開催した。	○今後も、公園の管理運営に協力いただいている公的機関、教育機関等との信頼関係を大切にし連携を図っていく。		
	《自治体との連携》 県、市、市民センター等との連携		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○藤沢市辻堂市民センターの協力により、毎年、辻堂地区の自治会町内会連合会総会において、公園のイベント予定や結果等の情報提供等を実施。 ○公園まつりなど大型イベントの広報にあたっては、市民センターの協力を得て各町内会にチラシ回覧により市民に周知。 ○辻堂市民センターとのイベント時の相互資機材の貸し借り等の連携。 ○藤沢市主催の津波避難訓練(7月開催)に参加し、来園者とともに公園からの避難訓練を実施。 ○交通公園において、神奈川県警の事業「チリリンスクール」を県警本部、藤沢警察署及び交通安全協会等と協働して開催。			
	《商工会議所・観光協会との連携》 地域活性化に繋がるイベント等について連携協働		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○公園運営協議会メンバーに商工会議所、観光協会に加わってもらい、イベント等の機材の相互貸出や後援協力で連携。 ○藤沢市観光協会が窓口となっているフィルムコミッションでの公園使用に協力。			
	《周辺公園との連携》		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○プール利用者を対象とした横浜市金沢自然公園のカブトムシ、クワガタ展示は、相手の都合で中止。 ○当協会管理の県立都市公園において、維持管理やイベント時の機材及び各公園のもつ資源の相互活用を図っている。			
	《公的団体との広域的連携》 首都圏公園緑地9団体連絡協議会等		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	○首都圏の都都市の公園協会や公園管理財団で構成する協議会において発行している「公園の小さな旅」を公園で販売し、首都圏の公園の利用促進を図っている。 ○かながわ海岸美化財団の海岸清掃活動や砂防林維持管理ボランティア活動に協力し公園事務所を更衣休憩場所として提供。	○今後も首都圏公園緑地連絡協議会での合同企画事業を展開するとともに、公的団体の事業活動に協力していく。		
14	平成25年度事業計画以外の取り組み実績										補足資料	
	※本表と併せて、各項目の実施状況のわかる具体的な資料(写真・作業一覧・新聞切抜きなど)を添付して提出して下さい。											